

市の長井海の手公園事業

「個別外部監査を」

1万6815人の署名提出 横須賀市議ら

横須賀市が進めている（所属）ら五市議は十日、長井海の手公園整備事業 事業グループの選定方法に問題があるとして、同 などについて個別外部監査を求め、結果を告示。二万六千八百

市選管の高橋事務局長（右端）に署名簿を提出する木村市議



横須賀市選管

(右) 神奈川新聞

十五人分の署名簿を同市選挙管理委員会に提出した。一カ月の短期間に必要数（七千五百二十二人）の二倍以上を集めた。「予想以上に反応が良かった」と木村氏らは話している。

今後、選管が二十日以内に署名簿の有効署名数を確認し、結果を告示。七日間縦覧した後、個別外部監査契約の議案が市議会に提出される。議会が可決しなければ個別外部監査はできないが、否決されても内部監査は行われる。六月定例会への議案提出を目指している。

今年一月に着工した長井海の手公園整備は、同市初のPFI（民間資金活用による社会資本整備）事業。米軍長井住宅跡地（約二・二秒）に総合公園を整備し、維持管理費を含む総事業費は約七十六億円を見込んでいた。しかし、木村氏は「PFI手法の妥当性などに問題がある」として個別外部監査を求める

ための署名活動をしてきた。

署名簿を提出した木村氏は「署名者数は一万人を目標にしていただけに、予想以上だった。市内全域で関心が高かった。市民の声を生かすためにもぜひ、議会での可決を実現したい」と話していた。（佐藤 浩幸）

(左) 毎日新聞

外部監査を求め

1万6815人分署名

長井海の手公園で 横須賀市議5人

横須賀市長井で建設中の「長井海の手公園」に関して外部監査を求める木村正孝市議（無所属）

ら議員5人は10日、1万6815人の署名簿を同市選管に提出した。

議員らは「業者の選定などが不明朗」とし、外部監査を請求。同市では初めて。有権者の50分の1（7152人）の署名、押印が確認されれば、6月議会で討議される。

公園は旧米軍住宅地の約20秒で、市が初のPFI（民間資金活用による社会資本整備）事業として推進。05年4月の開園を目指し、基礎工事が始まっている。

【網谷利一郎】